

# 豊友



発行

自衛隊札幌病院  
豊友会事務局

第67号  
令和3年1月



## 「雲梯」

自衛隊札幌病院長

陸将大鹿芳郎

新年明けましておめでとうございます。令和3年の幕開けを晴れやかな中でお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、新型コロナに始まり新型コロナに終わった年でありました。国内外において経済活動、文化・スポーツなどあらゆる分野での営みが制約を受け、国民生活に多大な影響を及ぼしました。そして、東シナ海、南シナ海における威圧的行動を活発化させる中国など我が国を取り巻く国際情勢は緊迫の度を増してまいりました。そんな中、9月に就任した菅

総理大臣は開かれたインド太平洋地域を念頭に、最初の外遊先にベトナム、インドネシアを選びました。

自衛隊としても、宇宙・サイバー・電磁波を含むすべての領域において真に実効的な「多次元統合防衛力」の構築を目指し、新たな部隊の編制や装備の導入などと同時にコロナ禍においても訓練演習の取り組みを継続してまいりました。また衛生の分野においては、邦人帰国、ダイヤモンドプリンセス対応、自衛隊病院における患者対応など新型コロナ対応において一定のプレゼンスを示しました。今年も新型コロナが存在するという前提において、いわゆるニューノーマルと言われる中において、さらなる変革・成長を遂げていかなければならないと考えております。

以前はどここの公園にもあった雲梯という遊具は、まず横棒につかまり次に手を伸ばして先にある棒をつかみます。先の棒をつかんだ瞬間最初の棒を手放すと自らの体重によって前へ進む力が生まれ、さらに次の棒に手が届きます。このようにして雲梯では前に進んでいきます。この時、最初につかんだ棒を離さないでいると決して前には進めません。つまり、新しい未来へ向かって進むとき、過去を手放す必要があるということです。苦勞してつかんだあるいは慣れ親しんだ過去であればあるほど手放すのにも勇気がいらいます。例えば脱ハンコの流れは、ハンコ文化を残していくという意味では一定の配慮は必要かと思いますが、業務の効率化、デジタル化の推進という意味では避けられないものと思います。新しい未来を築くため、あらゆる分野で過去の横棒を手放し未来の棒をつかみ取り前進していきましょう。

昨年の本紙新年号の挨拶は、「今年はオリンピック・パラリンピックの開催など明るい話題にあふれた、幸せに過ごせる一年であることを祈念して、新年の挨拶といたします」と結びました。それから数ヶ月もたたないうちに新型コロナ感染症が蔓延し、オリンピック・パラリンピックの開催は延期となり、長いコロナとの闘いに明け暮れました。そして今年、1年遅れにはなりましたが、コロナ対策を万全にしたうえでオリンピック・パラリンピックが開催されます。改めて、「今年こそオリンピック・パラリンピックの開催など明るい話題にあふれた、幸せに過ごせる一年である」ことを祈念して、新年の挨拶といたします。



## 「豊友会会長の挨拶」

自衛隊札幌病院豊友会

会長 黒澤洋一

明けましておめでとうございます。

皆様には、穏やかな年をお迎えのことと存じます。

去年はコロナに始まりコロナで終わった一年でしたが、一方でクルーズ船での対応に始まり、最近では旭川での看護官等の派遣など、自衛隊に対する国民からの評価は更に高まりました。

テレビで佐藤正久議員が、自衛官20数万人に対して看護官は千名しかいないこと、高い使命感を持って任務に邁進していたことを紹介され、国民の認識も深まったのではと思われました。

今年、コロナに加えて我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増すと予想されます。空、海ばかりでなく、自衛隊の士気をくじく情報(世論)操作にも警戒が必要な状況です。

しかし、日本の国家防衛予算が数年後には韓国にも抜かれてしまうという厳しい見込みなのに、防衛予算1~2%の増加でもマスコミは騒ぎます。新型コロナパンデミックに乗じて日本の安全保障が脅かされることなどないよう願っております。この困難な状況で自衛隊病院の皆様の高い士気を維持するためにはご家族の協力も欠かせないと思います。ご家族と同様に会員の皆様も自衛隊病院チームの一員であるという意識と誇りを持つことが重要と考えます。

一昨年、防衛セミナーで千葉元北方総監の公演を拝聴しました。なぜ今憲法改正が必要か、という中で自国は自ら守るという決意の明示の欠如、自衛権の言葉がない、そして3番目に現憲法には非常事態対処の規定がない、これは問題だというお話でした。憲法制定当時はマッカーサー元帥という超法規権力者がいたため非常事態対処の規定は必要なかったのではとのことでした。いみじくも今回コロナが露呈しました。しかし、憲法改正の機運がまだみられないのは残念です。こういった中で今年日本がオリンピックで、自由主義国家であってもコロナと上手に共存できることを世界に示せる良い年になるのではと期待しています。自衛隊の活躍が脚光をあび、自衛隊病院の任務も益々多様化するでしょう。豊友会として今はコロナのため十分な活動ができておらず心苦しい限りで、北部防衛衛生学会も残念ながら中止とお聞きしました。今年コロナも落ち着き、また皆様とお会いできることを願っております。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

# 年頭のご挨拶

## 総務部長



1 佐 早崎和寿

新年あけましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素から大変お世話になっております。昨年は創立記念等各種行事が中止となり大変残念な結果となりましたが、今年は何とか開催できればと考えております。病院移転から六年目を迎えますが、今年も地域医療に貢献しつつ病院利用率の向上に取り組みで参りますので、変わらぬご指導とご支援をお願い致します。

## 副院長兼企画室長



将補 菊池勇一

新年明けましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素から大変お世話になっております。昨年は新型コロナウイルスの影響で例年とは異なる新年を迎えられた方も多いのではないのでしょうか。皆様にお会いできる機会が少なくなっている現状を残念に思います。新型コロナウイルスの対応にあたり、自衛隊衛生はこれまで蓄積したノウハウを活かし全国的に活躍しています。中心的役割を担っていると言っても過言ではありません。札幌病院も感染症対応だけでなく救急医療を含めた地域のニーズに応えながら、北海道唯一の自衛隊病院として隊員の健康管理や訓練支援等にも影響が生じないよう日々の業務に取り組んでいます。昨年十一月には感染症流行を踏まえた災害対処訓練を実施し多くの成果を得ることができました。職員一同、持てる力を最大限に発揮し頑張っています。一日も早くコロナが収束し穏やかな一年となることを祈念しながら、本年も精進してまいりますので、引き続きのご指導とご支援をよろしくお願いたします。

## 衛生資材部長



2 佐 塚田 剛

新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大により事務運営に際し院内外及び関係機関からの多大な協力を得ることができ感謝申し上げます。未だ終息が見えない状況ではあります。衛生資材及び薬剤業務の機能を停止することがないよう部員一人一人が感染予防意識の自覚と最大限の予防を実施、平素の院務運営基盤を維持しつつ本感染症対応のため部一丸となり対応して参ります。引き続きご指導、ご鞭撻を賜りまして誠にありがとうございます。

## 診療技術部長 兼 救急科部長 兼 脳神経外科部長



1 佐 長川真治

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス対応に邁進した一年でした。一方で教育訓練では実施出来ずやりに残したこともありましたが、本年も診療の一翼を担う診療技術部職員が、全員一丸となってこの状況を乗り越えていきます。最後に、豊友会会員の皆様のご一年のご健勝と、ご家族含めた皆様のご多幸を祈念して申し上げます。コロナに負けず頑張りましょう。

## 外科部長 兼 前任診療科部長



1 佐 吉 積 司

新年明けましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素より大変お世話になっております。昨年は、当院も新型コロナウイルス感染症の対応に全力で取り組んでまいりましたが、診療科は今年もチーム医療を推進し、隊員・家族及び地域の皆様に信頼され、質の高い医療を提供できるように努力していく所存でございます。本年も引き続き温かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 最先任上級曹長



准尉 伊藤弘人

新年明けましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素より大変お世話になっており厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため新しい生活様式を取り入れた生活が続いておりますが、一日でも早く終息することを祈念するとともに、健康管理には十分に留意され本年も引き続き温かいご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 歯科部長 兼 准看護学院長



1 佐 高橋 俊幸

新年明けましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素より大変お世話になっております。准看護学院では、令和最初の入学となった四十五期生、資格試験を控える四十四期生がコロナに負けじと、日々勉強や実習に励んでいます。自衛隊衛生の宝である准看護師学生を衛生発展の原動力となるよう職員一同、情熱を持って教育を行う所存です。本年もご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 看護部長



1 佐 岩澤 慶子

新年あけましておめでとうございます。日本、そして世界がコロナウイルス感染症に立ち向かう中でも、新年という言葉には、希望や未来を感じております。今年も、北方面隊の看護の拠点としての役割が果たせるよう、さらなる変化に対応できるように精進し、隊員の皆様、そして地域の皆様に「心のこもった信頼される看護」を提供して参ります。新しい年が、皆様にとって安寧な年になりますようお祈り申し上げます。

# <年男と年女 今年の抱負>

**診療科** 香川 智正



四回目の年男になりましたが、自衛官としてはようやく十年目になりました。運動経験がない人でしたが、入隊後に生活は一変しました。体力検定毎回合格を目標に運動習慣が身についたのは幸いです。今後も健康に留意しつつ、今後、安全で優しい歯科医療を提供すべく、昨年同様ののっしのっしと精進してまいります。

**診療科** 越後 優紀



新年明けましておめでとうございます。早いもので前回の年男から十二年、思い描いていた三十代に達しているか自問すると反省点ばかりです。十二年後改めて自問したときに、今思い描いている年男を迎えられるように、日々の教訓を反芻して勤務に反映して行きたいと思っています。本年もよろしくお願いたします。

**総務部** 成田 卓



新年あけましておめでとうございます。早いもので自衛隊札幌病院に配属して約八カ月が経過しました。ようやく勤務環境にも慣れてきたのかと感じております。私は今年で三十六歳になりますが、「日々の健康に留意すること」と「通勤時の安全運転」を抱負として勤務していきたいと思っています。本年もよろしくお願いたします。

**総務部** 狭山 努




年男という節目の年を迎えることが出来ました。今年の抱負は、牛が草を食べる時しっかりと反芻するように、何事にもじっくりと考え、努力を惜しまずコツコツと我が道を進み一日一日を大切にして公私共に充実した一年にしたいと思っています。

**看護部** 鈴木 友紀




新年あけましておめでとうございます。昨年は精神科救急番も軌道に乗り、6A病棟の病床利用率が増加するなど、精神科にとって大変充実した一年でした。今年もチームで一致団結し、患者様にとってよりよい看護を提供できるよう努力いたします。今年もよろしくお願いたします。

**看護部** 富士 美由紀



昨年はコロナウイルスにより新たな生活スタイル、仕事スタイルになった一年でした。心と心にはディスタンスをとらず「フィジカルディスタンス」で、つながりを大切に過ごしていきたいと思っています。今年も宜しくお願いたします。

**診療技術部** 岩佐 守倫




この十二年、科学技術の進歩により、携帯電話はスマホとなり、紙は電子化され「調べる」という事がとても容易になったと感じます。一方で、調べれば簡単に近い答えが見つかる分、「考える」という事が遠ざかってしまっています。人学ばざれば智なし。とならぬよう、戒断戒除に務めたいと思います。

**衛生資材部** 山内 明



新年あけましておめでとうございます。やはり年を重ねるうちに様々な出来事がい出されます。特に家庭環境に恵まれ、長男も大学生になり、妻、長女、二女も元氣一杯です。仕事では、補給業務に携わり、日々、周りの同僚達や上司に助けられ感謝に堪えません。また、厳しい昨今ではありますが、健康管理に留意し、引き締めて頑張りたいと思います。本年も宜しくお願いたします。

**看護部** 福岡 政美



新年明けましておめでとうございます。自衛隊生活二度目の年女を迎えました。前回は、平成二十一年。三曹二年目の年で新しく経験することが多く挑戦の年でした。次回は令和十五年。今年を振り返った時に、令和三年の自分は頑張っていたなと思えるよう日々一生懸命過ごしていきたいと思っています。

**看護部** 眞榮城 守智



新年明けましておめでとうございます。今年の目標は「感謝を忘れず」です。新型コロナウイルス等の影響もあって皆様お忙しいと思いますが、看護部内だけでなく他の部署にも支援や調整を行って頂いていることに感謝しつつ業務に邁進したいと思っています。本年も宜しくお願いたします。

**看護部** 濱平 萌



私の今年の抱負は「着眼大局」です。今年には卒業2年目となり、課程教育への入校を予定していますので、様々なことを学ぶ機会があると思います。教わることをすべて鵜呑みにするのではなく、物事の本質をしっかりと見極めながら考察を深め、看護幹部へ的一步を踏み出したいと思っています。

**看護部** 竹林 彩



新年あけましておめでとうございます。日頃より皆様に支えて頂き、またこうして新たな年を迎えることができたことに感謝致します。今年も、牛のようにゆっくりではあっても、一歩一歩を着実に歩む一年にしたいと思っています。本年もよろしくお願いたします。

**准看護学院** 熊澤 紗里奈




今年の抱負は、資格試験に合格することです。時間を無駄にせず、勉学に励みたいと思います。また無事に合格し、部隊に配属された際には先輩を善導できるような陸曹になりたいと思います。准看護学院での生活も残りわずかですが、悔いわずにできるように今やるべきことを一つずつ一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

**准看護学院** 平野 恵



私の今年の目標は、努力を積み重ねることです。准看護師と陸曹の二つの教育を受ける今年は、自分の力が試される年になると思っています。大きな試練を乗り越え、部隊で活躍するよう日々の小さな努力を積み重ねていきたいです。

**准看護学院** 伊藤 祐介



新年明けましておめでとうございます。現在、衛生救護陸曹になるために入校中ですが、部隊配属された時に即戦力となり活躍できる能力をしっかりと身に付けたいです。必要な知識・技術を身に付けるために、ぎゅゅと学ぶ事が詰まった一年を過ごしていきたいです。

**准看護学院** 森谷 日南子



新年明けましておめでとうございます。今年の目標は広い視野を持つことです。今年には各論実習、陸曹教育隊の入校と勝負の年です。自分自身に甘んじることなく、常に律し続けると共に、自分優先な考えを捨て、他人の意見も受け入れ、広い視野を持ち、行動していきたいと思っています。

**准看護学院** 高尾 明柊



新年明けましておめでとうございます。今年には履修前教育、陸曹教育隊への入校など、陸曹になるために重要な教育が多くあるので、日々全力で取り組んでいきたいです。一日の内容をぎゅぎゅに消化し、毎日モチベーションを上げて学び、プライベートではミルク(魅力)的な人間になれるようにしたいです。

**准看護学院** 石岡 海輝



新年明けましておめでとうございます。今年には病院実習、陸曹教育隊の入校、卒業試験と、大変な一年になると思いますが、一日一日を充実して過ごせるよう頑張っていきたいです。准看護師課程での思い出も作り、良い一年にしたいと思っています。

**准看護学院** 早川 達也



新年明けましておめでとうございます。今年には、各論実習、履修前教育、陸曹教育隊入校など、大変な一年になります。困難なことに直面して挫けそうになるかもしれませんが、牛のように多少のことでは動じず、たとえ遅くとも一歩一歩確実に進んでいけるように全力で頑張りたいと思います。

**准看護学院** 榎本 音々



新年明けましておめでとうございます。今年の目標は、自己研鑽に努めることです。今年には各論実習、履修前教育、陸曹教育隊入校等慌ただしい年になりますが、気を抜くことなく取り組み、人としても自衛官としても成長することができるよう、頑張りたいと思います。

## 《令和2年度災害対処訓練》

令和2年11月21日（土）自衛隊札幌病院（病院長：大鹿陸将）は、道央地域（札幌市）における大規模地震を想定した災害対処訓練を実施し、災害時に基幹となり得る医療機関としての能力向上を図った。

訓練に先立ち、職員1人1人がアクションカード（災害時におけるそれぞれの職務における活動内容）を作成するとともに、図上訓練を実施して、発災後の行動についてイメージアップを図り本訓練に臨んだ。訓練は、7時57分に月寒断層を震源地とする震度6以上の地震が発生し、ライフラインの途絶や交通機関が一部麻痺している状況で開始され、「初動対処要領の確立」「業務継続計画の検証」「救急医療基盤の向上」「新型コロナウイルス感染症を考慮した大量傷者チームの運用」について検証した。

計画段階から人員配置要領の検討や必要な資・器材等を見積もることの重要性を再認識するとともに、各部課等の連携要領を具体化するなど、じ後の業務継続計画の即応性及び実効性向上の資を得た。また、本訓練には北部方面総監（前田陸将）による現地指導及び北部方面総監部医務官以下3名の研修をいただいた。

現地指導後には、北部方面総監から病院の対応要領についてご指導を賜り、じ後の訓練の資とした。



発災直後の子弟預かりのための受付



作戦会議



大量傷者の受け入れ

## 《初級陸曹特技課程「准看護師」戴帽式》

自衛隊札幌病院准看護学院（学院長：高橋1佐）は、令和2年10月23日（金）、北部方面総監部医務官及び病院関係者が臨席する中、第45期准看護師課程の戴帽式を挙行了した。

厳粛な雰囲気の中執り行われた戴帽の儀において、真新しい看護衣に身を包んだ学生26名（男性：10名、女性：16名）は、教務班長（米川1尉）からナースキャップを戴いた後、学生長の指揮の下、衛生科精神を唱和、医療従事者として「骨肉の至情と挺身奉仕の精神」に徹し、勇敢かつ沈着冷静に任務遂行に邁進する誓いをたてた。

式に当たり、病院長は、「向上心をもって努力を継続せよ」、「感謝できる人になれ」の2点を要望し、「真摯で誠実、謙虚な姿勢で患者さんに接し多くのことを学び、成長を期待している。」と訓示した。

准看護学院院长（高橋1佐）は、「医療人としての自覚を持ち、実習中だけでなく、日々の生活においてもこれまで以上に行動に責任を持つよう心掛けてほしい。」と式辞を述べた。

来賓の北部方面総監部医務官（森西1佐）は、「常に同期とともにありながら困難を乗り越え、貴重な経験を積み上げていくことを期待している。」との祝辞を述べられ、学生は、医療従事者としての使命及び責任の重さを自覚して、立派な准看護師たる自衛官を目指すことを誓った。



戴帽の儀



戴帽の儀



自衛隊札幌病院長（大鹿陸将）訓示



## 「再就職での職務」

会員 三井 康照

私の再就職後の一端を紹介させて頂こうと思います。

定年後、有料老人ホームでの勤務を経て、2015年8月から小樽市の石橋病院で自衛隊OBの放射線技師3代目として勤務しています。現在の職を得るきっかけとなったのは自衛隊中央病院診療放射線技師養成所出身の先輩から「今、何してるの？俺の後、引き継がないか？」という一本の電話でした。定年後は、放射線技師としての再就職を希望していましたが、民間での放射線技師の充足向上や女性技師の需要増等から、おじさん技師の需要は厳しいものでしたので、渡りに船と応募し、現在に至っています。

当院は1930年に前身となる「壽生堂(じゅせいどう)」が開設され1934年に「石橋病院」に改称し1972年からアルコール依存症の専門治療を行っていて断酒を目的としたアルコール専門病棟を有し全道から入院治療を受け入れています。心療内科、神経科、精神科、内科及び歯科の診療を行っていて7個病棟378床を有します。今年で開院91年を迎える歴史ある病院で所々に旧豊平駐屯地の自衛隊札幌病院のような趣を感じます。

採用が決まり自衛官時代には断続的でしかなかった放射線技師の業務に専念できると思っていました。が、合わせて医療機器安全管理責任者という職務を申し受けることになりました。医療機器安全管理責任者は、常勤の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師又は臨床工学技士のいずれかの資格を有する者から指定すると規定されていて当院では診療放射線技師が指定されていました。業務は、新たな医療機器導入時の使用者に対する研修の実施、保有する医療機器の保守点検に関する計画の策定と保守点検の実施・記録及び医療機器に係る安全性情報等の収集・提供等です。2018年に厚生労働省医政局から医療機器の安全管理のための体制確保に関する新たな通知が発出されたのを契機に現状と比較してみると、今までは一部の高額医療機器について保守点検計画を作成して管理していましたが、新たな通知では保有する全ての医療機器を管理する必要があり、現状のままでは対応できないことが判明しました。事務長からも当院の弱い部分なので宜しくとの指示もあり、医療機器の安全管理体制に係るマニュアルの作成に取り掛かることになりました。まず病院で保有する全ての医療機器を把握することがスタートラインであることから、事務方に医療機器の保有状況を確認したところ、病院全体として一括把握している資料は無く各部署毎に把握されているとのことでした。自衛隊流に言うと全体を把握する管理官不在で管理簿も無く、それぞれの部署で物品を把握している状況です。そこで各病棟等の協力を得て現場を巡りながら何を幾つ保有しているかを把握することから始め約200点ほどの医療機器の一覧台帳を作成しました。次いで取扱説明書や添付文書の中から保守点検に関する項目を確認すると点検項目は初歩的なことから細部に亘る事項まで多様にあり、多くの機器は定期的にメーカーによる有償点検を推奨されていて全てを網羅するのは人的、時間的負担が大きく、経費的にも不可能なので、どの機器をどのように、どこまで点検管理したら良いものか思案していたところ、医療機器安全基礎講習会が医療機器センター主催で毎年開催されているのを知り受講する機会を得ました。受講内容と関係規則や参考資料を合わせて見返すと、それぞれの医療機関の実情に合わせて自主裁量の余地があると解釈できました。それではということで取扱説明書を参考に医療機器の重要度と保守点検の実行の可能性を勘案し自主点検の対象とする医療機器を選定し、点検の内容を誰にでも理解容易な表現に修正、簡略化して日常(定期)点検チェックリストを作成しました。あとは通常の医療機器の取得、修理、廃棄に関する業務の中に医療機器安全管理責任者との情報共有の手順を調整し恒常業務の流れ乗せ、作成した日常(定期)点検チェックリストによる点検要領を組み込みマニュアルが出来上がりました。その構成は、業務指針と業務手順、医療機器一覧台帳、職員研修記録、医療機器保守点検計画、医療機器修理台帳及び修理記録、日常(定期)点検チェックリスト、医療機器安全情報等となっています。運用開始当初は、現場でのチェックリストの使い方がうまく伝わっていなかったり、医療機器の購入や修理の情報共有が繋がらなかったりしましたが継続的働きかけで現在では各所掌との関わりも軌道に乗り、データ更新もストレスなくできるようになりました。この一連の業務には管理官や取扱主任に関する業務経験が大いに参考になりました。

これでひと段落と思いきや、昨年もう一つ。2019年に一部が改正された医療法施行規則の2020年4月1日施行に伴い医療用放射線安全管理責任者の業務が加わり、患者さんの被ばく線量管理や職員に対する放射線に関する基礎的事項の研修を行わなくてはならなくなりました。患者さんの被ばく線量管理は当院ではX線CT検査に限られるのでExcelでの作表で対応可能でした。現在、職員研修のための資料を作成中です。良い資料をお持ちの方は提供いただければ幸いです。

最後に放射線技師としては保有する5台の装置(一般撮影装置、回診用X線装置、X線CT装置、歯科用X線装置、パノラマX線装置)を用いてX線撮影を行っています。その大部分は入院患者さんの検査です。歯科関連以外は、電子カルテが導入されフィルムレスで運用されています。定年前に札幌病院で撮影の研修をさせていただきと先輩との約一ヶ月間の申受け期間があったおかげで、一人勤務の放射線技師ですが円滑に業務を遂行出来ているつもりです。もうしばらくは今の職務を続ける予定ですが、リタイアする時にタイミングの合う方がいらっしゃれば自衛隊OB4代目に引き継げればと思っています。そのころには、当院の全面改築の計画が形になっているかもしれません。とりとめのないお話になりましたが退官者の中にはこんなことをしている者もいるという情報提供の足しになれば幸いです。

1 事務局長挨拶

あけましておめでとうございます。

新年会での交流を楽しみにされていた方も多いと思いますが、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら新年会は中止させていただきました。COVID-19のワクチンが普及して穏やかな日常が送れるようになるまでの間、新しい生活様式に留意してコロナ禍を乗りきりましょう。

今年は、オリンピックイヤーです。従来のような観戦や応援はできないかもしれませんが、選手の躍動を楽しみたいものです。

今年が益々素晴らしい年となりますように、ご家族を含め会員皆様のご健勝を祈念申し上げます。今後ともご指導・ご協力よろしくお願いいたします。

2 令和2年度の会議等

(1) 事務局会議

毎月1回を基準に、第2木曜日1900から事務局(自衛隊札幌病院)において、各種調整、会誌の準備・発送、役員会・総会の準備等を実施しております。

(2) 役員等の人事

事務局員については、随時交代を実施し業務の継続性を図り、役員会・総会で承認を受けました。

令和3年度も若干名の交代を計画しておりますのでよろしくお願いいたします。

3 新入会員

令和2年1月以降の入会者(2名)

青木浩司様(放射線課)、中田浩嗣様(衛生資材課、企画室)

4 慶弔

(1) 慶事(4名受章)

令和2年春の叙勲 瑞宝双光章: 柏葉祐司様

瑞宝単光章: 瀧本敦彦様、三瓶眞由美様

令和2年秋の叙勲 瑞宝双光章: 松倉富士人様

記念品を作成し贈呈しました。(おめでとうございます。)

(2) 弔事

酒向劉三様(87歳) 令和2年5月17日逝去

花本義喜様(81歳) 令和2年9月3日逝去

会則に基づき香典等の送付を実施し弔意を表しました。(ご冥福をお祈りいたします。)

5 連絡事項

(1) メール連絡網について

昨年8月の豊友会誌発行の際にご案内いたしましたメールによる連絡網について、令和3年8月の豊友誌発行以降、メールによる連絡網の運用開始を目指して準備をしていますが、メール連絡網への対応の可否等について約半数の会員の方からご連絡を頂けておりません。

メール連絡網への対応の可否等について、昨年8月の豊友会誌発行の際に同封いたしました葉書の返送並びにメール連絡網に加入いただける方は、こちらのアドレス「greenrigger3712@yahoo.co.jp」にお名前を記してメールを送信していただけますようよろしくお願いいたします。

(2) 豊友会誌への記事投稿についてお願い

新型コロナウイルス感染症の影響により例年のような活動が難しく、掲載記事に窮しています。

趣味のお話、職場の紹介、会員間交流、回顧録等、ジャンルは問いません。情報発信の場として活用していただければと存じます。ふるって御投稿下さい。投稿記事は、下記にお送りください。会員皆様からの記事の投稿をお待ちしております。

☆投稿方法: 事務局員又は自衛隊札幌病院の下記メールアドレスへ送信又は郵送でも可能です。

○札幌市南区真駒内17 自衛隊札幌病院企画室 : 「saporohosp-na@inet.gsdf.mod.go.jp」

○札幌市豊平区豊平8条11丁目1-1-902 事務局長 三井康熙 : 「ymtsh8321ocb@gmail.com」

○事務局「会誌、メール担当」: 「greerigger3712@yahoo.co.jp」

(3) 会費の納入について

昨年来、懇親会等の開催ができず、会場での会費の受付が出来ない状況です。年会費は、口座振込での納入をお願いします。

豊友会会費の納入口座は、下記の通りです。

ゆうちょ銀行 記号19090 口座番号21181151

口座名 ジェイタイサッポロビョウインホウユウカイ

年会費2,000円

※現金での入金には振込手数料がかかりますので郵貯銀行口座からの振替をお勧めします。